

ある、但しうらは知らないが。

九月十九日(金)

スペイン行きの日が近いので、パリに滞在はしてゐるもの、落付いた見物などは出来ない。今日も朝から、銀行や、領事館や、旅行會社などへ行つて、ひたすら大陸旅行の準備。しかし、かうした仕事は、済んで行くのは氣持ちが好かつた。

九月二十日(土)

朝、一寸の暇を利用して、トロカテロの博物館、それからアイフエル塔あたりまでの廣い公園を見、真にパリらしい晴れくした氣持になる。正午、途上、ラオス街に永井氏を訪ひ、午後は又イタリヤ街からオペラ街あたりで、靴やシャツや帽子など、又も旅行準備。夕方には注文の服も出来上つて、準備は殆んど完成した。

九月二十一日(日)

今日はスペインへ向け出發する筈であつたが、田中館博士がオランダから來着されたと聞き、吾々は出發を中止して、松山大谷兩氏と共にホテル・イエナに同博士を訪ね、可なり時間をかけて、來るマドリド會議のプロカラムを研究。

午後は荷作り。夜は偶々會つた眞下氏に案内されて、イタリヤ街の散歩をした。

四月の天象

助教授理學士 上田 穰

太陽 魚星座より牡羊星座に移る。

一日正午

一六日正午

赤經 〇時三三分

一時三三分

赤緯 (十)四度一八分

(十)九度五四分

視半徑 一六分〇二秒 一五分五八秒  
水平視差 八秒八〇 八秒七七

上弦 一日一七時一二分

滿月 九日一二時三三分

下弦 一六日〇八時四分

新月 二三日一八時八分

最近 一日一八時八分

最遠 一四日〇七時二

最遠 二九日一四時〇

水星 魚星座より牡羊星座に入れど、すぐ逆行して魚星座に戻る。上中旬は宵の星にて下旬は曉の星なり。

八日二一時留となり、今迄の順行が轉じて逆行にうつる。

一九日〇二時太陽と内合をなし曉の星となる。

二五日一〇時黃道面を北より南に通過す。

一日〇時 一六日〇時

赤經 一時四五分 一時四九分

赤緯 (十)一三度三九分 (十)一三度四九分

視半徑 三秒八三 五秒六〇

光級は月初(十)〇・三等より段々衰へ一九日頃(十)三・一等級に達し其後漸次光度を恢復して月末には(十)一・七等に至る。

金星 曉の星なり。月の終りに至つて宵の星となる。魚星座より順行して鯨星座に入る。

赤經 〇時一八分 一時二七分

赤緯 (十)〇度二五分 (十)七度四九分

視半徑 四秒九一 四秒八七

二四日一〇時太陽と外合をなして以後宵の星となる。

光級は引續き(一)三・四等を保ちて下半月には更に(一)三・五等となる

火星 牡牛星座を順行する夕方の星なり。

二七日〇九時四〇分月と合をなし、その北四度五六分の點にあり。  
光級は月初(十)一・六等より漸次(十一)一・八等に至る。因に先月の火星  
の光級は(十)一・三等より(十一)一・六等までの誤り。

一日〇時

一六日〇時

赤經 四時一分

四時五二分

赤緯 (十)二度二分

(十)三度四二分

視半徑 二秒四一

二秒二七

南中時 一五時三三分

一五時一五分

木星

赤經 一九時二七分

一九時三三分

赤緯 (一)一度五六分

(一)二度四四分

視半徑 一七秒三八

一八秒二一

南中時 六時四九分

五時五六分

月中財手星座にありて順行す。この木星が夜中過ぎ地平線上に昇り來  
つて曉方太陽の光りにうすれ行くといふことは南中時刻より割合容易  
に知られ得ることなり。こゝに南中時刻といふは京都大學天文臺の子  
午線に星が來る時刻を記せるものなれど、他の場所にも大して違ひ  
はなく殆んど經度差による違ひ丈なり。赤緯(一)二度の星は京都に  
てはその南中時刻より約四時間位前に地平線に昇り來り、又同じ時間  
丈後に地下に没すること故木星が京都の地平線に來るは一日には二時  
四十何分といふ頃にて一六日には一時五十何分といふことが判る。今  
述べた四時間位くらさいふ數は觀測地の緯度と星の赤緯に關係するも  
のにて「半日週弧」といふ。

六日一九時黃道面を北より南に通過す。

一六日〇二時二七分月と合をなし、月の南一度四〇分のさころに居る  
光級は(一)一・七等より月末には(一)一・九等に達し漸次あかるくなる  
を知る。

土星

月中、天秤星座にありて逆行す。

一日〇時

一六日〇時

赤經 一四時四六分

一四時四二分

赤緯 (一)一度一九分

(一)三度〇〇分

視半徑 八秒三〇

八秒四〇

南中時 二時〇九分

一時〇六分

一日〇四時一六分月と合をなし、その南二度三二分にゐる。光級は  
(十)〇・四等より月末(十)〇・三等となる。

天王星

赤經 二二時三四分

二三時三六分

赤緯 (一)三度三八分

(一)二度一九分

視半徑 一秒六三

一秒六四

南中時 一〇時五五分

九時五九分

二日〇九時遠日點を通過す。矢張り太陽に近きため觀望に適せず。

海王星

赤經 九時三〇分

九時三〇分

赤緯 (十)一度〇七分

(十)一度一一分

視半徑 一秒二四

一秒二三

南中時 二〇時五〇分

一九時五八分

四日二三時〇九分月と合をなす。その時月の南にあること二四分な  
り。但しこれは地球の中心から見た時の話にて京都大學天文臺にては  
二三時四五分より掩蔽の現象を觀測すこの時月齡は一日許り故大し  
て觀望に宜しと申されぬ。何しろ海王星の光級は(十)七・七等であ  
るから、しかし海王星を見るためには一寸好い機會である。

流星群 輻射點は

赤經 七一二五度

赤緯 (一)一〇度

二〇一二三度

(十)三三度

赤經 一四時〇分

赤緯 (一)一〇度

一八時四分

(十)三三度

赤經 一四時〇分

赤緯 (一)一〇度

一八時四分

(十)三三度

赤經 一四時〇分

赤緯 (一)一〇度

一八時四分

(十)三三度

赤經 一四時〇分

赤緯 (一)一〇度

一八時四分

(十)三三度

赤經 一四時〇分

赤緯 (一)一〇度

性質 緩速

## 京都で見える掩蔽 (四月)

星名	星座	光級	入	方位	出	方位	月齡
海王星	獅子	7.7	4 <sup>d</sup> 23 <sup>h</sup> 45 <sup>m</sup>	25°	5 <sup>d</sup> 0 <sup>h</sup> 47 <sup>m</sup>	266°	11.0 <sup>P</sup>
7 Leo	ク	6.2	5 1 3	72	5 2 2	214	11.1
11 ク	ク	6.5	5 2 4	39	—	—	11.1
b Vir	乙女	5.2	7 21 8	132	7 22 25	333	13.9
γ Lib	天秤	4.0	11 23 33	134	12 0 45	331	18.0
η ク	ク	5.5	12 5 0	75	12 6 12	228	18.3
121 B Sgr	射手	5.9	15 1 39	118	15 2 46	331	21.1
128 B ク	ク	6.3	15 5 37	24	15 6 22	309	21.3

方位は月の眞上(の點)から星の(月楕に)出入の點まで左の方へ計つた中心角。

## 彗星發見

シヨル彗星

發見者 シアイン

獨ベルゲドルフ天文臺

3月23日23時24.6分に觀測す

赤經 11時47分49秒

赤緯 北 1度43分49秒

日差 赤經-2分

赤緯+5分

光級 11.0等